

# シュプリングー・ネイチャー

## 2019 年新刊ジャーナル: *Nature Metabolism*

財津与美

シュプリングー・ネイチャー

### ■ *Nature Metabolism* ([www.nature.com/natmetab](http://www.nature.com/natmetab))

代謝経路が糖尿病、肥満、がん、神経変性疾患など、社会的な影響を伴う疾患にどのように影響するかを理解するために、細胞の代謝および、有機体の代謝の分野での研究は、過去 10 年間に著しい成長を遂げました。

*Nature Metabolism* は、基礎生物学から基礎生物医学研究やトランスレーショナル研究まで、代謝研究のあらゆる領域の論文を掲載し、細胞レベルあるいはさまざまな生理的状況下での代謝過程や恒常性過程の理解を大きく前進させます。本誌に掲載される研究は、主に、細胞の代謝が細胞機能に情報を伝える仕組み、臓器や組織の生理的性質や恒常性、個体のエネルギー恒常性の調節、糖尿病や肥満などの代謝性疾患の分子病態生理学的性質あるいはそれらの治療についての手掛かりを提供いたします。

### ■ 本誌の対象領域

・ 細胞生物学：栄養の感知、がん代謝、幹細胞代謝、代謝経路、ネットワーク、フラックス、ミトコンドリア生物学、オートファジー、プロテオスタシス（タンパク質恒常性）、酸化還元シグナル伝達、老化、免疫代謝、微生物代謝

・ 総合生理学および生物医学研究：脂肪組織、膵臓、肝臓、腸、筋などの代謝組織の生理学、ホルモン、ニューロン、免疫あるいは微生物による個体のエネルギー恒常性の調節、糖尿病、肥満、NAFLD（非アルコール性脂肪性肝疾患）/NASH（非アルコール性脂肪肝炎）などの代謝性疾患、高血圧などのメタボリックシンドローム、心血管の生物学及び代謝、脂質とコレステロールの代謝、アテローム性動脈硬化、組織恒常性の免疫学的原理、老化研究、食事と栄養、内分泌学

・ トランスレーショナル研究および臨床研究：代謝性疾患あるいはメタボリックシンドロームの治療、疾患の代謝経路を標的とする薬剤、栄養学的介入、運動生理学、メタボロミクス

【お問い合わせ先】 ※詳しくは、シュプリングー・ネイチャーの展示ブースまでお越しください。

シュプリングー・ネイチャー

インスティテューショナル・セールス コーポレート&ヘルス・チーム

Tel: 03-4533-8093(代) Email: [support@springer.jp](mailto:support@springer.jp)